

審査意見(一次審査)への対応を記載した書類

【私部 08 白梅学園大学】

＜教育課程審査＞

- ① 授業科目「障害者教育総論」について、特別支援コアカリキュラム（特別支援教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想、特別支援教育委に関する社会的、制度的又は経営的事項）を確認した上で、授業の構成について見直しを行うこと。併せてコアカリキュラム対応表についても見直すこと。

(対応)→	当該科目における到達目標および求められている事項から、授業計画の内容および構成を再検討し、全体的な見直しを行った。合わせて、コアカリキュラム対応表も修正した。 (p2、23、24)
-------	---

- ② 授業科目「特別支援学校教育課程論」について、特別支援コアカリキュラムを確認した上で、授業の構成について見直しを行うこと。

(対応)→	当該科目における到達目標および求められている事項から、授業計画の内容および構成を再検討し、全体的な見直しを行った。合わせて、コアカリキュラム対応表も修正した。 (p3、25、26)
-------	---

- ③ 授業科目「知的障害者の指導法」について、教育課程を取り扱っていることが分かるよう、授業計画において明確化すること。

(対応)→	教育課程を扱うことを分かるようにするため、「授業のテーマ及び到達目標」「授業の概要」に追記・修正した。また「授業計画」の内容および構成を変更した。それに伴い、コアカリキュラム対応表も修正を加えた。 (p3、27、28)
-------	--

- ④ 授業科目「肢体不自由者の指導法」について、肢体不自由に関する教育の領域における指導法に関するコアカリキュラム(1)の内容が含まれていることが分かるよう、授業計画において明確化すること。

(対応)→	コアカリキュラム(1)の内容が含まれていることが分かるようにするため、「授業のテーマ及び到達目標」と「授業計画」を修正した。一般目標においては「授業のテーマ及び到達目標」に追記し、コアカリキュラム(1)-1)は「授業計画」の第4回、(1)-2)は第3回と第4回、(1)-3)は第11回、(1)-4)は第9回と第10回に主に扱うことを明示した。それに伴い、コアカリキュラム対応表も修正を加えた。 (p4、29、30)
-------	--

- ⑤ 授業科目「病弱者の指導法」について、教育課程を取り扱っていることが分かるよう、授業計画において明確化すること。

(対応)→	教育課程を扱うことを分かるようにするため、「授業のテーマ及び到達目標」「授業の概要」「授業計画」を追記・修正した。「授業計画」においては主に第14回で扱うことを明示した。それに伴い、コアカリキュラム対応表も修正を加えた。 (p5、31-33)
-------	--

- ⑥ 授業科目「視覚障害教育総論」について、特別支援コアカリキュラムを確認した上で、授業の構成について見直しを行うこと。

(対応)→	教育課程を扱うことを分かるようにするため、「授業の概要」「授業計画」を修正した。「授業計画」においては主に第1回を概要・導入回とし、総括を第8回で行うことを明記した。また、第2回から第5回の授業計画の見出しを適切な表現に修正した。それに伴い、コアカリキュラム対応表も修正を加えた。 (p7、34、35)
-------	--

- ⑦ 授業科目「聴覚障害教育総論」について、教育課程を取り扱っていることが分かるよう、授業計画において明確化すること。

(対応)→	教育課程を扱うことを分かるようにするため、「授業のテーマ及び到達目標」「授業の概要」「授業計画」を追記・修正した。「授業計画」においては主に第1回で扱うことを明示した。 (p36、37)
-------	--

- ⑧ 授業科目「L D等教育総論」について、特別支援コアカリキュラムを確認した上で、授業の構成について見直しを行うこと。

(対応)→	教育課程を扱うことを分かるようにするため、「授業のテーマ及び到達目標」「授業の概要」に追記・修正した。また「授業計画」の内容および構成を変更した。それに伴い、コアカリキュラム対応表も修正を加えた。 (p6、38、39)
-------	--